多摩市立鶴牧中学校 Tsurumaki English Day camp ＆ World Campus 交流会



8月3~5日の三日間、今年も多摩市立鶴牧中学校「Tsurumaki English Day camp」、「World Campus 交流会」を実施しました。鶴牧中学校が実施する三日間のイベントに、学校応援プロジェクトとして企画や運営に参加させていただきました。今年は鶴牧中学校の多目的室をお借りしての開催でした。

学校応援プロジェクトグローバル教育チームでは、準備の段階から当日まで、中学校の校長先生や World Campus の運営の方と連絡を取りながら関わらせていただきました。

〔Tsurumaki English Day camp　8/3、8/4〕

Tsurumaki English Day camp では、大学生が用意したアクティビティを通して中学生のみなさんに英語を使うことを楽しんでもらうことを目的としました。開会セレモニー“Did you get it?” “Yes, I got it!”の合言葉の確認を行い、各アクティビティ内でこの合言葉を多く使いました。一日目はフルーツバスケット、英語かるた、共通点探しゲームを行いました。

フルーツバスケットは、通常のフルーツバスケットとルールは同じですが、鬼になった人が英語で“Do you like swimming?” などのように聞いて最後に鬼になった人がチャンピオンになるゲームです。中学生のみなさんは、真剣に鬼の人の英語を聞いて、楽しそうに参加してくれていてとても盛り上がりました。

英語かるたは、動物と World Campus メンバーの方々の出身国にちなんだかるたを利用したアクティビティです。大学生の英語でのヒントを中学生のみなさんが真剣に聞いて、どの札が正解なのかを班内で一生懸命考えてくれました。

共通点探しゲームは、英語の質問に対して、班のメンバーがそれぞれに回答し、同じ回答の数がポイントになります。 “Which season do you like? ”の質問には、お互いが答えを揃えにいくのもコツです。 後半は反対にメンバーの違う答えの数がポイントになります。最終的にポイントの合計で班ごとに競うゲームです。



二日目は、中学生のみなさんの緊張がほぐれたからか、一日目よりも笑顔が多く見られました。この日は開会セレモニー後、ジェスチャーゲーム、宝探しを行いました。ジェスチャーゲームでは、班ごとに行い一人が英語で書かれているカードを開き、書いてある「お題」を身体で表現し、班のメンバーに英語で何かを当ててもらいました。正答した数を競う班対抗です。ジェスチャーが難しくパスするケースもありましたが、楽しく盛り上がりとてもいい勝負になりました。

宝探しは、英語で書かれている指示カードの文章を手掛かりに、指定されている教室や道具を理解し、その場所に向かうと、更に次の指示カードがあります。これを繰り返し、最後の部屋にある宝物を探しに行くアクティビティです。英文理解が難しい時のためにヒントカードを用意しましたが、中学生のみなさんはほとんど使おうとはせず自分たちの力で文章を理解しようとする姿勢がとても素晴らしかったです。



一日目と二日目の最後は、三日目の World Campus 交流会に向けての発表の準備を行いました。発表テ

ーマは、日本の「夏祭り」です。綿あめやかき氷など様々な屋台の紹介文を作成したり、射的を実際に割りばしで作成して遊んでみたりしました。紹介文作成では、大学生のサポートのもと、中学生のみなさんが夏祭りの屋台について調べ、画用紙に文字や絵、色を加えながら英語で分かりやすくまとめました。射的の作成は、事前に大学生が準備してきた作り方の紙をもとに、班ごとに作成して、的に当てて遊びました。どの班も、楽しそうに遊んでいて、大学生とも打ち解けた様子でした。



〔World Campus 交流会 8/5〕



World Campus 交流会では、鶴牧中学校に来校した World Campus メンバー5名の方々と英語を使って交流をしました。実際に英語で交流できる貴重な機会になりました。

開会セレモニーを終え、最初に World Campus メンバーの方々が用意してくださったゲームを行いました。英語での説明だけではすぐにはルールを理解することはできませんでしたが、World Campus メンバーの方々がデモンストレーションをしてくださり、やり方も理解し楽しむことができました。

次のアクティビティは、Free Talk です。この活動では、班に分かれて「好きな学校行事は?」という「テーマ」について班内で英語で話し合った後、ホワイトボードに絵や英語でまとめ、最後に全体で発表しました。World Campus メンバーの方々と中学生のみなさんとでは好きな学校行事が異なり、異なる価値観を知ることができました。中学生のみなさんは World Campus メンバーの方々と一生懸命英語でコミュニケーションを取ろうとしていました。

次は、ビンゴゲームを行いました。 個人でテーマに沿った英単語を考え、自分のビンゴシートを作成した後、班ごとにゲームを行いました。中学生のみなさんはきちんと英語で受け答えをすることができていました。
最後に一番早くビンゴになった人に賞状を授与しました。

最後の活動は、発表です。一日目に準備した夏祭りの屋台について班ごとに発表しました。中学生のみなさんは一生懸命 World Campus メンバーの方々に英語で伝えようとしていました。発表が終わった後、World Campus メンバーの方々と中学生のみなさんとで、射的で遊びました。的を倒すことができるたびに、各班のメンバーが盛り上がって、日本の夏祭りの文化を感じることができたと思います。



三日間の活動を通して、中学生のみなさんが英語活動に楽しそうに取り組んでいる様子が見られ、大学生も達成感を得ることができました。三日目の World Campus メンバーの方々との交流もとても貴重な経験になりました。

このプロジェクトを通して、中学生のみなさんに英語を使うことの楽しさを伝えられていたら、うれしいです。



大学生の中で初参加の学生もいましたが、準備から皆で協力し合い、プロジェクトを無事に成功させることができました。コミュニケーションの取り方や盛り上げ方などたくさんの学びを得ることができました。今後も学校応援プロジェクトの活動を通して、今回の活動でよかった点、改善点を踏まえ、より充実した活動ができるように切磋琢磨していきたいです。中学生のみなさん、World Campus メンバーの方々ありがとうございました!